

ロジックモデル (リスク管理枠組み(RMF)関連事業経費)

【事業の概要】米国防省の最新のセキュリティ基準を参考に、令和5年度からリスク管理枠組み（RMF：Risk Management Framework）を防衛省・自衛隊の情報システムに導入し、運用開始後を含むライフサイクル全般を通じたリスク管理を継続的に実施していく。

【事業の必要性】サイバー領域における脅威は日々高度化・巧妙化している。そのため、情報システムのセキュリティ対策についても、これまでの「運用開始前にリスクを排除する」という考え方から、「リスクは常に存在し、運用開始後も含め継続的にリスクを管理する」という考え方に転換していく必要があることから、情報システム全般を通じたリスク管理を行うためのリスク管理枠組みの導入が必要である。

